

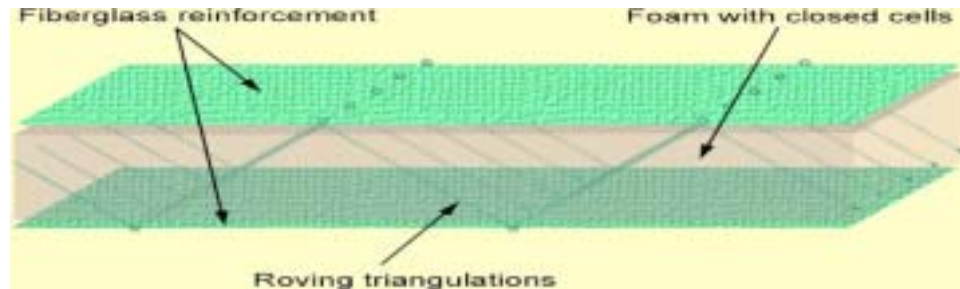
# STRUCTISO



## 三角形状にガラスが編まれたサンドイッチ構造材

### 組成

両面とも強化繊維で覆われたフォームの層で構成されています。  
3種の原料がそれぞれを斜めに通っているガラス繊維架橋によりお互いに連結し、機械的な三角形を形成しています。



### フォーム

商品の中央部分は樹脂が含侵しないよう、密閉されたフォームのマスから成っており、フォームはサンドイッチ構造の軽量化を図る為、出来るだけ低い密度（30～40kg/m<sup>3</sup>）の材質を使用しています。

**Structiso** はフラットシートですが、多少湾曲した成形にも使用可能です。

### フォームの種類

|                   |                           |
|-------------------|---------------------------|
| <b>ポリウレタンフォーム</b> | <b>フェノールフォーム (M1, F1)</b> |
| サイズ：2～3m x 1.25m  | サイズ：1 x 1.25m             |
| 厚み：12～80mm        | 厚み：20～80mm                |

又は、弾力のある Structiform もあります。

**ポリエチレンホーム**  
厚み：10～50mm

耐屈曲性： アルミハニカムと同等の強さがあります。  
耐労性/耐久性： スtrandが外側の強化層を通っているので、非分離  
耐火性/耐熱性： 原料の選択により、M1,F1にも対応可能  
造形に使用可能： 弾性フォームを使用により、原料を他方向に変形可能  
断熱性： フォームは最も優れた断熱性を使用 ( $\lambda < 0,023 \text{ W/m}^\circ\text{K}$ ).

**STRUCTISO** は下記の3種類の成形方法で含侵させて下さい。

1. 低圧プレス法
2. 低圧による RTM、又は射出法
3. ヴァキューム法